

## 令和7年度 第2回精華町町民健康づくり推進協議会 議事摘録

### ■日時

令和8年2月19日（木）14時から15時30分まで

### ■場所

精華町防災保健センター「みらっぷ」 1階 成人健診室

### ■出席委員

- ・石井 好二郎 会長
- ・山本 正來 副会長
- ・細川 暢子 委員
- ・岸田 秀樹 委員
- ・吉田 俊彦 委員
- ・筆谷 且子 委員
- ・宮本 潤子 委員
- ・長島 香代子 委員
- ・北 安代 委員
- ・堀口 紀代美 委員
- ・上村 卓三 委員
- ・中戸 太郎 委員
- ・清水 泰律 委員

### ■欠席委員

- ・大田 梨沙 委員
- ・岩井 一葉 委員

### ■傍聴者

なし

### ■内容

#### 1. 開会

事務局（健康推進課）

- 「精華町町民健康づくり推進協議会公開要領」第2条に基づき非開示とする場合を除いて原則公開となる。
- 会議要旨については、個人情報等公開すべきでないと思われる内容を除き、町のホームページ上で公表する。

- 会議録要旨については、同要領第4条に会議終了後、事務局において作成し、修正箇所等を委員の皆様を確認していただいた後で、公開する。

## 2. 委員紹介

### 3. 議事

(1) 令和7年度健康増進計画進捗状況及び令和8年度取組計画について [資料3、4、5]  
事務局（健康推進課）

議事（1）について概要説明。

(2) 精華町新型インフルエンザ等対策行動計画について [資料6、7]  
事務局（危機管理室）

議事（2）について概要説明。

### (3) 意見交換

石井会長

- 議事（1）について、皆様からご意見やご感想などをお願いします。

岸田委員

- 胃内視鏡検診について報告がありましたが、胃のバリウム検査について、令和6年度から受診者数が減っている理由はありますか。

事務局（健康推進課）

- 胃がん検診バリウム検査の受診者数の減少についてですが、令和6年度から対象者が「50歳以上・2年に1回」に変更しています。本町では、令和6年度は移行期のため「40歳代全員・50歳以上2年に1回」を対象者とし、令和7年度は「50歳以上・2年に1回」としたため、段階的に減少しています。

岸田委員

- 1月の追加健（検）診の実施により、精華町の特定健診受診率が高いとの報告について、追加健診の日程を3日間とせず、ぜひ来年度は日程の拡充を検討していただければと思います。

事務局（健康推進課）

- ご意見を参考に、必要性を踏まえ検討してまいります。

宮本委員

- 最近、「加齢性難聴」という言葉を耳にしますが、本人も気づきにくく、認知症につながるリスクもあると聞きます。集団健（検）診において、聴力検査を追加して実施するというお考えはありますか。

事務局（健康推進課）

- 本町の健（検）診は国の指針に沿って実施しており、聴力検査は国の指針の対象外となっております。また防音設備の整備等、施設上の課題もあり、集団健（検）診という場では

現状では実施は難しいと考えます。人間ドックでは聴力検査も検査項目に含まれていますので、ご活用ください。健康推進課としては、聞こえにくさのサイン等、関係課と連携し周知・啓発していくことは可能ですので、本日いただきましたご意見を参考にさせていただきます。

#### 吉田委員

- 歯周病検診について報告がありましたが、まだ事業を開始し2年目ということもありますので、今後の展開については検診の受診状況等を見ながら考えていければと思います。

#### 長島委員

- 生活習慣病と言えば「減塩」が大切で、毎日の食事で出来る限り減塩を心掛けていくことが出来れば良いと思います。外食ではどうしても味付けが濃くなってしまいがちで、子ども達もその味に慣れているように思います。薄味への「慣れ」が大切であると考えます。

#### 北委員

- 食習慣は小さな頃からの積み重ねが重要と考えます。40代、50代になって意識して取り組むだけでなく、小さな頃からの積み重ねが大事ですので、学校等で体験する機会があれば良いと感じています。

#### 筆谷委員

- 食事にも関わりますが、「外でしっかり遊ぶ」ということが大切だと考えます。外でしっかり遊び、食事もしっかり食べるということが今の子ども達には必要だと考えます。近年の子ども達はゲームや塾等で、身体を動かす時間が減っているのです、このような生活も食事に影響があるのではないかと思います。

#### 堀口委員

- 子ども達の運動量は減ってきているように思います。外で遊んでいる子どもは減っており、両親が仕事をしている家庭も多く放課後児童クラブに入って、帰宅したら宿題して寝る、という生活スタイルになっているのではないのでしょうか。子ども達が運動できる機会を提供したいと考え、スポーツの振興に取り組んでいますが、学年が上がると参加率が低下する傾向にあります。子ども達が楽しめる運動を学校に紹介できればと思っているのですが、限界があり難しさを感じています。

#### 上村委員

- 高齢になると、通院や服薬しなければならないことが増えます。合わせて免疫力が低下してきていると感じるようなことも昨年経験しました。老人クラブについては入会される方が減ってきており、存続の危機となっておりますが、行政からの健康教育を活用し、健康寿命を伸ばすための活動に取り組むたいと考えています。

#### 上戸委員

- 私自身現役で仕事をしている世代ですので、生活習慣は乱れがちだと思います。現在、病院にはかかっていますが「規則正しい生活習慣について、気を付けないといけない」と気付く機会が、日々の生活の中でより多くあれば意識して取り組みやすいと感じます。また健診結果を見て主治医からは「国の基準値からは外れているが問題ない」と指導を受けることがあり、私なりに拡大解釈し「気にしなくていい」というように捉えてしまっていま

すが、「国の新しいデータって何だろう」、そんな疑問を住民が抱かないような広報等があれば良いと感じています。

#### 清水委員

●ふるさと案内人として活動し、月1回程度、ウォーキングイベントを企画・運営しています。1回の参加者は以前は毎回30人ほどの参加がありましたが、最近は参加人数が減少しており15人前後となっています。外出しようと思う人が減ってしまったのか、コロナ禍の影響もあると思います。しかし、参加者からは大変好評をいただいております、町外や県外からの参加もあります。こんな良い所があったんだと感じていただけたと思いますので、現在も町広報誌「華創」やホームページ等で紹介していただいておりますが、もっと情報発信していければと感じています。

#### 石井会長

●議事（2）について、皆様からご意見やご感想などをお願いします。

#### 岸田委員

●医療機関が関与するのは主にワクチン接種になりますが、新型コロナウイルス感染症流行時は、精華町は京都府内においてかなり早期にワクチン接種を開始できました。このノウハウを次世代に引継ぎしていただければと思います。実際の話になりますと、必要物資等についても考える必要があると思いますが、今回の経験を次世代にしっかり繋いでほしいと考えています。

#### 細川委員

●第1回の協議会で指摘させていただきました内容を反映し、まとめていただいていると思います。

## 4. 次回会議日程

次回日程：令和8年11月（予定）

## 5. 閉会

#### 山本副会長よりあいさつ

皆さん健康に関心はあると思いますが、「よく食べよく眠る」に加え、私がとくに大切だと考えているのは「よく動く」ということです。時間があればとにかく動くよう心掛けています。また、かかりつけ医をもつことも大切だと考えており、歯科医院は定期的に通院し検診を受けています。歯周病検診についても説明がありましたが、歯は「よく食べる」上でも重要ですので、ぜひ定期的な歯科医院の受診を勧めます。

今日のご多忙の中、お集まりいただきありがとうございました。